

大阪府が実施する万博記念公園駅前周辺地区活性化事業について、一体的な計画に基づく環境影響評価の実施等を改めて求める決議

大阪府が進める万博記念公園駅前周辺地区活性化事業について、本市議会は昨年7月以降、事業者が保留地（ＡＢＣハウジング千里住宅公園跡地）を含めた一体的な計画を示した上で、環境影響評価を実施等するよう求める決議等を2度にわたり可決し、大阪府等に対し、本市を通じてその対応を強く求めてきた。

しかしながら、現在に至るまで一体的な計画が示されることはなく、大阪府が示した公募条件において「必ず利用すること」とされた本事業の重要な区域である当該保留地が含まれない形で環境影響評価の手続が進み、本年6月には、次の段階に手続を移行したことが明らかとなった。

また、地域住民に対しても十分に説明責任が果たされているとは言い難く、事業全体の将来像や周辺交通を始めとした生活環境への影響等に対する不安や懸念は一層高まっている。

このように、大阪府及び事業者が本市議会の再三の求めに応じないまま、市も手続を進めている現状は極めて遺憾である。

よって、本市議会は本市に対し、下記の事項を改めて強く要望する。

記

- 1 大阪府及び事業者に対し、本市議会の度重なる要望を踏まえ、保留地を含めた本事業全体の一体的な計画を早期に示した上で、環境影響評価の手続を実施するよう、改めて強く働き掛けること。
- 2 本事業の実施に当たっては、大阪府及び事業者が地域住民への説明責任を十分に果たし、地域住民との対話や意見聴取の機会を継続的かつ丁寧に設けるよう働き掛けること。

以上、決議する。

令和8年6月25日

吹 田 市 議 会

【送付先】
吹田市長